

広報

とび

2010

9

September



当別町140年特別企画 第9話

お祭、行事の今昔物語

夏祭の裏方

●特集



当別神社例大祭にて 8月15日

当別町 140 年特別企画

第9話 お祭、行事の今昔物語



延命地蔵のお祭

昔、当別神社に通じる伊達橋のたもとに地蔵がありました。当別川に水難で命を落とした人々の供養にと有志により建立され、毎年7月15日には盛大なお祭が催されました。

写真は昭和30年代と思われます。背景右奥に伊達橋の欄干が見えます

(写真：写真でつづる120年)



広報1月号で紹介した本町市街地の地図では昭和10年当時すでに地蔵がありました。

延命地蔵祭が、☀️さん・産・フェスタに？ 楽しみを求めて住民はイベントを創出した

①伊達橋の地蔵

上の写真は町内元町の伊達橋から阿蘇公園入り口（当別神社例大祭で露店が並ぶあたり）でのお祭の写真です。豊年の祭うちわが見えますが、収穫祭ではなく、お地蔵様のお祭の様子です。

このあたりは35年ほど前まではパンケチュベシナイ川と当別川が合流する場所にあたり、水死事故が多く、その供養のため、有志によってお地蔵様が建立されました。お地蔵様は付近の住民が寄付を募るなどして管理を行い、そのお参りは毎年7月15日でした。しかし、水難の関係者によるお参りから、映画や芝居の上演、子ども相撲大会などを伴うようになり、次第に地元住民の楽しみとするお祭に成長しました。

②まつりは受け継がれ

昭和31年に当別と太美にそれぞれあった商工会が統一されたのを機に、「商工まつり」がはじられます。その日程は地域住民が集まる「地蔵祭」に合わせて開催されたことから、一層賑やかなお祭となりました。しかし、当別川およびパンケチュベシナイ川の河川改修が進むと、護岸工事による地蔵堂の撤去が問題となりました。河川を管理する土木現業所は、お祓いの上、廃棄も含めて検討していた昭和48年頃、お地蔵様を粗末にできないと、町内の蔵岱に住む故高橋アヤメさんが引き取る事になり、蔵岱2319番地に地蔵堂を建立して移転されました。

こうしてお地



蔵岱に残る現在の延命地蔵(右)

地蔵堂の前で開かれた「友愛セール」(左)では、商工まつりと合わせてフリーマーケットも行われ、地蔵堂の前は人で賑わいました。(昭和47年7月15日)



蔵様は伊達橋の袂から去りましたが、同時に開催されていた「商工まつり」はその後も「産業まつり」として更に発展し、あそ公園や本通りで実施されました。

現在、6月の夏至の日にはスウェーデンヒルズで行われている「夏至祭」も実は昭和59年から3年間は「産業まつり」の一環として阿蘇公園で行われました。これは同年6月に当時の町長と議長がスウェーデンを訪問したのを機に、北欧の文化を知ろうと町により企画されたものでした。

このように住民の信仰によって始まったお祭は、「商工まつり」、「産業まつり」、「サンキューフェスティバル」、そして現在は、「☀️さん・産・フェスタ」へと名称と内容を変えて引き継がれていったのです。

第1回夏至祭ではマイストングの周りを浴衣姿で当別音頭を踊っていました。(昭和59年7月14日)



インタビュー

当時ミス入賞の野口和子さん
(北栄町在住:当時18歳)

知り合いの勧めで、いつの間にか出場という感じで、他の皆さんもそのようでした。それでも入賞したことに母親は喜んでくれましたし、人気歌手の当別公演の時は、いつも最前列で花束贈呈役をお願いされる役得もありました。

当時は娘さんも多くて、ファッションショーまであって、着物や美容室が人気でしたよ。

■参考文献

当別町史(1972年)
写真でつづる120年(1990年)

■情報課広報広聴係

☎23-3069

③ミス当別コンテスト

昭和40年8月7日、ミス当別発表会が行われました。

広報とうべつの昭和41年1月号では「当別専門店会が春以来の冷害の暗いムードを吹き飛ばし、活気のある街にと企画、昭和40年8月7日に超満員の体育館(旧公民館)で開催」とあります。

詳細な記録は残っていませんが、当時のコンテストは審査員による審査ではなく、主催者である当別専門店会が加盟するお店で買い物をした際に投票券を配布し、その投票の多寡によって優勝を決めていたそうです。本人も知らないうちに知人が推薦しての出場も多かったといい、縁故者の入選の

ために投票券を得ようと、町内での消費も進んだといわれます。

このような投票によるコンテストにより「ミス料飲店」や札沼線を利用する女性を対象とした「ミス札沼線」などさまざまなミスが存在しました。

終戦間もなく欧米の文化が流入し、「ミス日本コンテスト」が昭和25年に始まったのですが、その後、ミスの北海道大会に当別出身の女性を選ばれるとその女性を一目見ようと、多くの男性が集まるなど、大きな話題となりました。地方でもコンテストがもてはやされたのは、まだ物が少ない時代に、住民は一時の華やかさを求め、戦後の自由な時代を実感していたのかも知れません。



ミス当別コンテストの様子

(上) ミス当別とミス料飲店の集合
(昭和34年10月24日)

(左) 15名ほどのミスが着物やドレスを着飾って登場し、完成間もない旧公民館は超満員でした。

(昭和40年8月7日)

ビール会社の後援などが何え、社会全体でコンテストがもてはやされていたようです。

(写真:町広報資料)

当別町140年特別企画として本町の歴史を特集してきました。

- 1 本町市街地の今昔物語 (1月号)
- 2 消防の今昔物語 (2月号)
- 3 太美市街の今昔物語 (3月号)
- 4 川と治水の今昔物語 (4月号)

5 青山の今昔物語 (5月号)

6 亜麻産業の今昔物語 (6月号)

7 米づくりの今昔物語 (7月号)

8 戦時当別の今昔物語 (8月号)

9 お祭、行事の今昔物語 (9月号)

以上がバックナンバーです。

今後、小説「石狩川」について、教育について、道路の発達についてなど12話までの連載を予定しております。写真や資料等お持ちの方は、広報広聴係(☎23-3069)までご一報下さい。

夏祭の裏方

夏を彩るお祭を陰から支える人たち



みこし 神輿の担ぎ手 【伊邦会】

華やかな神輿は「祭の華」であり、当別のあゆみが息づき、伝統を守るために、粋な男性が集まりました。

伊邦会（会長 宮永雅己さんほか 60名）は昭和63年に商工会、青年会議所、農協の青年部などが中心になって結成されました。7年前に本神輿の修復を機に夜の神輿（夜間渡御）も行うようになり、大きく祭を盛り上げています。総重量で600kgもの神輿を担ぐには体力のほか作法やリズムなどが必要で、これまで「江別みこし会（江神会）」からも指導も受け、今年は6月から毎週のように練習を重ねてきました。

この日は約30人が集まり、神妙な面持ちで神輿が動かないように飾り網を結わい付けていました。

盆踊り 太鼓の練習 【商工会青年部】

「北海盆踊」と「こども盆踊」、この音色と太鼓の音は何よりも夏の風情を盛り立てます。太鼓のたたき手は商工会青年部（部長 並川憲多さんほか 12名）で、今年も7月から練習が始まっていました。「太鼓は体力勝負！手のひらはテープを巻いていますが、マメでポロポロです。一番大変なのは、音の関係で窓を閉め切った暑い商工会館会議室での練習です。これを乗り越えてはじめて一人前」と汗だくでの練習でした。

当別神社の「例大祭」のほか、「☀️さん・産・フェスタ」や幼稚園などシーズンで5箇所での演奏があります。



お盆休みといわれるとおり、お盆は先祖の霊を供養するため、全国的に休暇が認められ、多くの方がこの時期に当別町にも戻ってきます。

盆踊りの会場で旧知の友人、親戚などとお会いするというのもよくあることです。お盆のちょうどこの時期、当別神社の例大祭も

同時に行われています。

当別神社は伊達邦直主従がシップに上陸した明治4年(1871年)に小さな祠を建てたことに始まります。当別に移住して社殿を造営、当初は阿曾山神社と呼び、8月15日を例大祭の日と決めました。そもそも全く性質の違う全

国的なお盆と地元神社のお祭が重なることで、当別のお祭は大変賑やかな行事となっています。

当別の夏祭には様々な人々が関わっています。ここに紹介した4団体は、昔からの伝統、文化を伝承するものと、行灯のような新しい取り組みへの挑戦もありますが、

短い夏にかけるそれぞれの想い

行灯の作成 【当別あんどん粋^{いき}】

夜の神輿とともに「閻魔大王^{えんま}」「地獄の鬼」と「協賛者PR」の3基の行灯が夜の街を練り歩きました。

当別あんどん粋（代表 前泰治^{まえやすはる}さんほか 12名）の皆さんが3ヶ月かけて制作したもので、高さも4mほどありますが、細部まで表現され職人技というべき堂々としたものです。この会は、行灯のお祭を当別で実現したいという思いの仲間が集まり、6年前から制作を始めました。江差町の「姥神（うばがみ）大神宮渡御祭」や沼田町の「夜高あんどん祭」のように町中のみんなが制作するようなお祭になったら楽しいと前さんはいいます。



灯籠流し 【全久寺】

パンケチュベシナイ川には今年も先祖の霊を供養する灯籠流しが行われました。河川改修により昭和50年頃から中断されていましたが、平成2年に復活してから20回目となりました。

今年名前の書かれた灯籠は全部で450個。「先祖に対しての想いがお盆に詰まっております、伝統的な灯籠流しを復活させるために土地改良区や土木現業所に何度もかけ合い、認めてもらいました。」と住職の白井應隆^{しらいおうりゅう}さん。北海盆歌が流れる中、伊達橋の下流から幸橋の下流まで約100mをそよそよと一筋の帯となって弔いの光が流れていきました。

いずれの団体も短い夏のお祭を盛り上げ、あるいは忘れてはならないものを心に刻もうと様々な方が活躍しているのです。

8月15日はくしくも終戦記念日とも重なります。多くの方の冥福を祈るがごとく、この日、建設協会による当別町140年花

火大会が、夜空を彩りました。今年の夏は、例年に無く暑い日々が続きましたが、短い夏の盛大なお祭は、今後も残していきたいこのまちの大切な風物詩のひとつです。



当別町 140年記念事業

私たちの町は、開拓してから今年で140年を迎えます。

この140年を多くの町民の参加で盛大に祝おうと姉妹都市3市（スウェーデン王国レクサンド市、大崎市、宇和島市）による大合唱が行われる記念式典、先人の労苦を称え、未来に向けたまちづくりのほかに「バスまつり2010」や「当別町140年記念特別企画 ふれあい倉庫感謝祭」など、多くの町民のみなさんのご来場をお待ちしています。

姉妹都市パレード 10月10日(日) 9時~10時

浴衣を着た当別音頭の踊り手、スウェーデンの民族衣装に身を包んだレクサンド市民、大崎市からは政宗公まつりの伊達武者行列、宇和島市からは祭のシンボルとして有名な牛鬼が町内を練り歩きます。

阿蘇公園から本通り商店街を、本町と交流のある地域の特色あるパレードが通過しますので、沿道からご声援ください。

スウェーデン王国レクサンド市の民族衣装

スウェーデンでは、民族衣装が地域により色やデザインが異なります。夏至祭でおなじみ、レクサンド市はもっとも端整で鮮やかと言われています。



愛媛県宇和島市の「牛鬼」

宇和島の祭の山車^{だし}で、戦国武将の加藤清正が朝鮮出兵で敵を威圧するため使ったともいわれ、鬼の顔をした珍獣が「悪魔払」として根付いたものです。



宮城県大崎市岩出山の「伊達武者行列」

毎年9月に大崎市岩出山区で行われる「政宗公まつり」を彷彿させる騎乗武者など、40名の伊達武者行列が登場します。



当別町の「当別音頭」

開拓100年の昭和45年には、都はるみさんの歌でレコード化されました。現在は「当別音頭を守る会」により传承されています。



～未来につなげよう 先人たちの思い～

ワサンド市、宮城県大崎市、愛媛県宇和島市)とのパレードや
 くりへの決意を行う物故先人先覚者慰霊祭などを実施します。
 感謝祭&姉妹都市交流まつり」などの各種イベントも開催します。



姉妹都市パレードコース
 ～800mを約400人が練り歩きます～

阿蘇公園

↓
 伊達橋

↓
 本通り商店街

(途中の旧まちの駅アウルでは、
 パレード参加者の紹介をします。)

↓
 役場

※パレード行進中は、町道本通線とそれ
 に通じる道路は交通規制がありますの
 で、現場の係員の指示に従ってください。

140年記念式典 10月10日(日) 10時30分～12時
会場：総合体育館アリーナ



当別町140年記念式典には、町内外よりご来賓、関係団体の方をご招待しています。
 記念式典のオープニングは「当別中学校吹奏楽部」による演奏で始まり、エンディング
 グでは、町内各小学校の5年生と中学生、町内の合唱団の「レディースハーモニー」
 と「パストラルクワイヤ」の総勢500名が声を
 合わせて合唱し、未来へのメッセージを残します。

「当別町140年記念イベント参加証」は、記念
 式典への招待状となりますので、当日は持参のう
 え、ぜひご参加下さい。

(お持ちでない方も参加いただけます。)

▼問合せ 総務課総務係 (☎23-2330)



バスまつり 2010

昨年好評でした「バスまつり」を今年も開催いたします。

今年は薪で走るバス「まき太郎」、「ファイターズ号」が来て、試乗することができます。また、昨年よりもイベントや飲食コーナーを充実して皆さんの参加をお待ちしています。

▼日時

10月9日（土）10時～14時

▼開催場所

当別駅南口駅前駐車場

▼問合せ 企画課（☎ 23 - 3042）



まき太郎

ふれあい倉庫感謝祭 & 姉妹都市交流まつり



ふれあい倉庫では 140 年を記念して姉妹都市の特産品や伝統工芸の体験コーナーをご用意いたします。大崎市、宇和島市の方との交流もありますので、ふれあい倉庫においで下さい。

▼日時 10月9日（土）・10日（日）

◎特産品フェア

大崎市岩出山「あ・ら・伊達な道の駅」からかりんとう、梅干、酒まんじゅうなど宇和島市「みなとオアシスきさいや広場」から早生みかんやじゃこ天などの道の駅自慢の商品を紹介します。

◎伝統工芸づくり

大崎市岩出山の竹細工や宇和島市の真珠アクセサリー作りの体験コーナーもあります。詳しくは新聞折込チラシでお知らせします。

▼問合せ 商工課（☎ 23 - 3129）

ふれあい倉庫（☎ 27 - 6600）

第2回 とうべつ さわやか駅伝大会

参加者募集中

昨年、大好評だった駅伝大会をコースもスケールアップして行います。参加者を大募集しますので奮ってご参加下さい。

▼日時 10月9日（土）9時20分開会式

▼種目 小学生の部（3年～6年生）、中学生の部

一般の部（高校生以上）

シニアの部（5人で合計年齢250歳以上）

※各部5人一組で、中学生以上は男女別での参加となります。

※仮装での特別賞も用意しています。

※町内会、子ども会、少年団、部活、職場、友人でご参加下さい。

▼競技内容

右図のコース（1人1周1.5kmを5人でつなぐタスキリレー）

▼参加料 無料（傷害保険に入っていない場合は1チーム500円）

▼表彰 入賞チームに賞状と副賞、参加者全員に参加賞

▼申込み 9月22日までに申込書を事務局に持参かFAXのこと

▼主催・申込先 とうべつさわやか駅伝実行委員会

（事務局：総合体育館 ☎ 22 - 3834/fax 22 - 3832）



シリーズ

当別この逸品

その 13

町内のこだわりの味をレポートします

老舗だから出せる和菓子の伝統

梅このみ



平出理三郎さん

御菓子司 ひらで

平出菓子店の創業は古く、明治 25 年には対雁通りでお菓子を販売していたと伝わっています。本通に面した園生に現在の店を構えたのは昭和 11 年。札沼線が開通し、現在の園生通(当別小学校から石狩当別駅までの道路)ができたことから、かつての幸町(現在の米内自動車整備工場付近)から店を移転したそうです。その当時はお菓子屋は当別本町地区だけでも 13 店あり、それぞれの自慢の味を競っていたといいます。現在の平出理三郎さんは移住 4 代目、昭和 32 年から菓子店を継いでいます。

30 年前、問屋さんから砂糖漬けの梅を材料に何か作れないかと持ちかけられ、試行錯誤の上、白餡で包んだオリジナルの「梅このみ」が完成しました。「餡子はね、時間がたつと梅の蜜を吸ってパタパタになってしまう。そこで餡にフレッシュバターを練りこむことを思い付いた。」といいます。バターの油で餡子の状態が安定し、夏でも長持ちすることから商品化できました。添加物を一切使用しないこのお菓子は、餡に白花まめを使用しており、バターと砂糖のほかに卵黄を使って色を整えてい

ます。もちろん作業は全て奥さんと 2 人の手作業。

酸味のある愛媛県産の梅と、白花まめの上品な餡が口の中でよくマッチし、後味もさっぱりしているのが特徴ですが、勢い良くかぶりつくと梅の種があるので要注意です。

「最近シリカゲル(脱酸素材)の登場や包装の技術が改善されたので、昔ほど砂糖や寒天が多くなっても日持ちするようになり作業も楽になりました。それとともに和菓子の味も変わってきたのです。だからお年寄りに限ることなく「梅このみ」のほか、「当別羊羹」や「大地の侍」も土産として喜ばれ、本州へもまとめて送ってくださるお客さんもいますね。

食材やメニューも豊富になった現在、様々な味を楽しむことはできますが、素朴で安全、そして昔からの伝統を感じる和菓子は、職人の手でなければ味わうことのできない逸品です。初めての方も是非ご賞味されてはいかがでしょうか。

▼問合せ 平出菓子店(園生 55 ☎ 23-2009)
梅このみ 120 円(消費税込)

もっと地域と学生が交流を！



北海道医療大学 学生ボランティアネットワーク

左から 高田裕斗さん（副代表）、長谷川優さん（代表）、近藤綾香さん（副代表）

北海道医療大学には160名が登録する学生ボランティアネットワークがあり、町の福祉事業と連携をとった活動を展開しています。今月は会の代表に学生のボランティア活動などについてお話を伺いました。

「学生のまち 当別??」

3人 はいづれも看護福祉学部臨床福祉学科の4年生で道内出身者。大学に入学するまで当別は「学生のまち」というイメージがあったそうです。しかし現実には校舎が市街地から離れていることもあってか、町民との交流が少ないと感じていました。将来、病院や社会福祉施設での仕事に就く場合は子どもからお年寄り、障がいを持つ人などとの関わりを実体験することが重要と考えてボランティアネットワークに登録しました。

ゆうゆう 24にはそんな地域

住民と学生ボランティアをつなぐコーディネーターの方がいて、様々なアドバイスをしてくれています。主な活動は、地域福祉の勉強会の開催や児童のディサービス、オープンサロンでのイベントの企画運営で、7月には「子どもまつり」を実施し、地域の方が子ども達に独こ楽回しなど昔遊びを教えたり一緒に遊びました。予算書や事業の企画書を作るとき、これまでの知識が足りなく苦労しましたが、子どもたちの楽しそうな笑顔を見て、良い事業ができたことに満足できました。

いちごのき・も・ち

ドーナツ は今ではオープンサロンでの人気メニューですが、障がいのある方の活躍の場を広げたいと思い、共同で試作を始めました。学生や小さな子ども達の笑顔を思い浮かべてココア生地をイチゴチョコレートで包みイチゴ果

肉（クランチ）をちりばめた「イチゴのきもち」が2ヶ月かけて完成しました。大学の九十九祭やオープンサロンでの販売も好調です。1個120円ですから町中の人に食べてもらいたいですね。これらの活動が認めら



れて北海道新聞社会福祉基金と北海道社会福祉協議会から助成金の交付も受けることになりました。

地域の方 ともっと身近になりたいですね。話し相手になったり、一緒にお散歩したりそんな交流が大事だと思います。町民の方々とふれあう機会を設けていきたいと思っています。どうぞボランティアネットワークに声をかけてください。

問合せ 地域福祉ターミナル
(☎ 25 - 5137)

■ ふれあい倉庫情報

【カルチャーホール】

当別町 140 年記念 アンサンブル パシフィック ノース
♪旅ゆくしらべ♪ 2010 オータムコンサート

▼日時 9月17日(金) 開場18時30分、開演19時

▼内容 クラシックコンサート

▼入場料 1,000円(中学生以上)

▼チケット取扱い

当別こども図書館、紙ひこうき、十字屋書店

▼主催 2010 オータムコンサート実行委員会

▼問合せ 堀江 (☎090-2054-7457)

当別町 140 年記念 ふれあいカラオケ発表会

▼日時 9月18日(土) 13時開演

▼ゲスト歌手 NHK のど自慢日本一

知事杯民謡部門三冠王 山本裕美子さん

▼入場料 1,500円(出場料は1,000円)

▼問合せ 中川 (☎090-1524-9558)

【多目的ホール】

当別・新篠津創意工夫展

▼日時 9月15日(水)、16日(木) 10時～17時

▼内容 当別町・新篠津村の各中学校より選ばれた創意と工夫に溢れた作品展示会

▼主催 当新教研作品展運営委員会

▼問合せ 西当別中学校 (☎26-2252)

松本安弘 北海道風景絵画展

▼日時 9月22日(水)～26日(日)

10時～17時30分(最終日のみ17時まで)

▼内容 道内風景絵画約20点の展示会を開催

▼問合せ 松本 (☎23-1667)

当別観光情報プラザ【FIKA】フィーカ

観光イベント情報や特産品販売のほか、ミニギャラリーでは各種作品展を開催しています。ぜひ、お立ち寄り下さい。

また、休憩スペースもありますので、JRの待ち時間や友人との待ち合わせなど気軽にご利用ください。



▼営業時間 8時30分～20時

▼問合せ ふれあい倉庫 (☎27-6600)

FIKA (☎27-5388)

商工課 (☎23-3129)

続

町長の日記

平成22年8月15日(日)

当別神社の境内に高さ5mくらいの「当別開拓記功碑」と言うのがある。

大正9年に当別開拓50年祭の時、建立した記念碑だが、開拓から50年経ってやっと当別村の人々が当別産の米を食べる事が出来る見通しがついたのと札沼線が布設される期待が持てるようになった事を祝して建てたと言う。

そして、その年、当別村は、札幌にも無い管内随一の大きな小学校を新築したと、故 鹿野恵造翁の回想録に記されている。いわゆる、あの風格のあった旧当別小学校だと思う。

当別は殿様が拓いた町だが、立派な城が残っている訳でもないのは四民平等を旨として、とにかく子弟教育に力を入れた町づくりだったからだろう。

記録によると当別の開拓70年祭も100年祭も4,000人以上の人々が集い盛大だったらしい。

今年10月10日の「当別町140年記念式典」は過去にはなかった「姉妹都市パレード」を計画している。

スウェーデン王国レクスンド市、宮城県大崎市、そして、愛媛県宇和島市から代表団の方々が姉妹都市パレードに夫々が市の衣裳で参加して下さる予定である。

開拓者同志が生きる為に助け合った時代からインターネットが普及し国内のみならず国際間で交流出来るグローバルな時代になった今、当別の歴史に縁のある人々が深く心を繋ぐ記念式典を催せたら、この町の150年祭、200年祭に向けて大きなエネルギーになると思う。大崎市の「政宗公まつり」も宇和島市の「牛鬼まつり」もレクスンド市の「夏至祭」も全市民が参加しているかと思う程、盛大かつ賑やかで参列した私達を感動させてくれたが、これが毎年続いていると言うのだからすごい。

今年は宇和島市と交流1周年、大崎市と10周年、レクスンド市とは再来年25周年になる。当別町民揃って「姉妹都市パレード」を歓迎したい。そして、レクスンド市との姉妹都市提携25周年記念式典は、レクスンド市で催す事になっているので、多くの方々に御協力いただいて、20周年の時レクスンド市から来てくれたと同じ70人くらいは行って欲しいと思っている。

当別町長 泉亭俊孝

当別ダム見学会を開催します

一昨年に着工した建設工事も順調に進み、ダム本体があらわになってきました。まだ現地をご覧いただいてない方は、是非この機会に見学会にご参加ください。

▼日時 9月19日(日) 10時～(出発9時30分、帰着11時30分)

▼参加資格・定員 町内在住の方・50名

▼服装等 軽装、運動靴(サンダル不可)、ヘルメットは貸与。当日は、役場前発着で大型バスを用意します。

▼申込締切 9月15日(水)

▼申込先 鹿島・竹中土木・岩倉共同企業体
当別ダム本体工事事務所 中川・川村 (☎25-2360)



平成22年7月25日撮影

当別町 140年記念事業 ～開拓の道を歩こう～ 当別の歴史を歩んでみませんか?



当別は明治4年、仙台藩岩出山の領主・伊達邦直公が家臣共々移住し、開拓の歴史が始まりました。先祖の歴史を探りながら、ウォーキングしてみませんか。

▼日時 9月26日(日) 少雨決行

7時～ 総合体育館で受付開始

8時～ スタート地点の石狩市厚田区で開会式。

スタート地点には、バスで移動します。

8時15分～ スタート

▼コース 石狩市厚田区から当別神社までの約18km

▼資格 小学生以上で18kmを5時間以内で歩ける方

▼募集定員 50名

▼参加料 総合型地域スポーツクラブ会員は大人2,000円・中学生以下1,500円、非会員は大人2,500円・中学生以下2,000円

▼申込方法 申込書と参加料を直接持参、または郵便(現金書留)でお申込みください。

▼申込期限 9月15日(水)

▼主催

当別総合型地域スポーツクラブ(ふれ・スポ・とうべつ)

▼申込先 クラブ事務局(総合体育館内・☎22-3833)

戸籍

平成22年11月 戸籍が電算化されます

今までの戸籍は手書きのものが多く、氏名の文字が簡略化されていたり、書きぐせなどにより漢和辞典に載っていない文字が使われている場合があります。

11月からの電算化により、戸籍に記載される氏名は「常用漢字」や「人名用漢字」、「その他国民一般に通用する文字」に置き換えて記録されることとなります。

使用できない文字に該当する方には、10月中旬までに文書でお知らせします。なお、正字と違っていてもデザイン(書きぐせなど)上の相違であると見なされる方にはお知らせはありません。

▼問合せ

戸籍年金係 (☎23-2463)

野焼き

野焼きは 禁止されています

野焼き(野外での廃棄物の焼却)は、法律により一部の例外を除いて禁止されています。違反者には「5年以下の懲役若しくは1,000万円以下の罰金又はその併科(両方を科せられること。)」が科せられます。

河川敷・道路側の草焼き、どんど焼き、たき火、キャンプファイヤーなど例外はありますが、その際にもビニールやプラスチック類などを混ぜないようにしましょう。また、周辺的生活環境に支障を与え、苦情等のある場合は、焼却を中止してください。

▼問合せ 環境生活課環境対策係
(☎23-2503)

考えてみよう! エネルギーのこと

暮らしとエネルギーについて分かりやすくお話する講演会を開催します。来場者全員にエコバックをプレゼントしますので、ぜひご参加下さい。

▼日時 9月14日(火)

15時～16時30分

▼場所 田西会館(弥生)

▼内容 「エネルギーと環境」

講師:伊藤睦氏(日本原子力学会シニアネットワーク連絡会運営委員)

▼申込方法

参加者名(フリガナ)、年齢、住所を記載のうえ、電話かFAXにてお申込ください。

▼申込先・問合せ 当別町商工会
(☎23-2447/FAX 23-2570)

セミナー

参加してみませんか？
当別町健康づくりセミナー

体に痛みがあってもできる運動や
体づくりのコツをお伝えします。

▼日時 9月24日(金)

10時～12時(受付9時45分)

▼場所 ゆとろ

▼講座名 痛みがあってもできる！
腰痛・関節痛予防のための運動

▼講師 江別市立病院診療技術リ
ハビリテーション科 奥山広章氏

▼参加費 無料

▼服装・持参するもの

動きやすい服装、靴、筆記用具

▼申込締切 9月17日(金)

▼問合せ

保健サービス係(ゆとろ内・

☎23-2346/FAX25-5018)

石綿

石綿による疾病に気づいて
いない方を探しています

平成13年3月26日以前に石
綿による疾病を発症し、死亡した
労働者の遺族で、労災保険法の遺
族補償給付を受ける権利が時効に
より消滅した方に対しては特別遺
族給付金が支給されています。

請求期限は平成24年3月27
日までとなっておりますので、お
心当たりのある方は、お問合せく
ださい。

▼問合せ 労災保険、特別遺族給
付金については北海道労働局(☎
011-709-2311内線3590)、
仕事の原因ではない方の救済給付
については独立行政法人環境再生
保全機構(☎0120-389-931)

バス

コミュニティバス
運賃割引制度について

身体・知的・精神等の障がい者
手帳(等級不問)をお持ちの方は、
バスの運賃が半額となります。バ
ス乗車・降車時には、障がい者手
帳を忘れずにご持参ください(応
援券・回数券を利用時同様)。降
車の際、運転手から手帳の提示を
求める場合があります。

なお、介護人割引が適用となる
場合は、障がい者(4級・中度以
上)の方と一緒にバスに乗る場合
のみとなっております。

▼問合せ

企画課企画振興係
(☎23-3042)



年(金)

読んで得する年金・国保のお話

国保

【障害基礎年金と老齢厚生年金は併せて受給できます】

障害を持っていてもできる限り能力を発揮し、就労
できる環境整備に向けた取り組みが進められていま
す。年金制度上でも、障害者の就労について評価し、
地域での自立した生活を可能とするための経済的基盤
を強化する観点から、65歳以上の人について障害基
礎年金と老齢厚生年金、または障害基礎年金と遺族厚
生年金を併せて受給ができます。該当される方は手続
が必要ですので、年金事務所または役場戸籍年金係
にご相談ください。

■役場窓口年金相談日

9月6日(月)・27日(月)〈戸籍年金係窓口〉

■年金保険相談所の開設

主催 札幌北年金事務所

日時 9月17日(金)10時～15時

場所 商工会館(錦町)

※年金保険相談は予約制です(相談予約専用ダイヤル
☎011-717-4133)。また、代理人の方が相談に
行く場合は、委任状・身分証明書が必要です。

▼年金についての問合せは

住民課戸籍年金係(☎23-2463)

【9月は、国民健康保険被保険者証の更新月です！】

現在使用されている被保険者証の有効期限は9月
30日(木)です。新しい被保険者証は、1人1枚の
個別カードを9月中旬に郵送する予定です。

◆被保険者証が届いたら

記載内容を確認しましょう。勝手に内容を書き換え
ると無効になりますので、役場国保に届けてください。

◆保険証は大切に使いましょう

破損、紛失したときは、役場国保の窓口で身元確認
できるものを持参し、再交付の手続きをしてください。
住所変更や世帯主変更、国保の加入、脱退の手続きには、
該当する方全員の被保険者証を持参してください。

◆被保険者証の有効期限について

被保険者証は毎年更新となっておりますので、有効期
限は平成23年9月30日となっております。

有効期限までに75歳になられる方は、誕生日の前
日が有効期限となります。退職被保険者は、65歳に
なる誕生日の月末が有効期限となりますし、各月1日
生まれの方は、前日が有効期限となります。

▼国保・後期高齢者医療についての問合せは

住民課国保・後期高齢者医療係(☎23-2467)

水道

お忘れなく 水道に関する届出

このようなときは、届出をしていただく必要があります。電話でも受付しておりますので、お早めにご連絡ください。

- 引越（転居・転出・転入）
- 家の新築、取り壊し
- 水道を使用しなくなった場合
- 使用者や所有者の名義変更
- 支払方法の変更
- 水道の用途変更

▼問合せ 上下水道課業務係
(☎ 22 - 2411)

里親制度

里親になりませんか？ 10月は里親推進月間です

私たちの周りには、様々な事情で家族から離れて生活しなければならない子どもがたくさんいます。そのような子どもを家族の一員として受け入れ、育ててくださる方を求めています。

▼問合せ 北海道中央児童相談所
(☎ 011 - 631 - 0301)

65歳以上と小学生以下無料！ 敬老の日・公衆浴場無料開放

65歳以上の方と小学生以下の子ども達と一緒に入浴して、ふれあいと会話によりリフレッシュしていただこうと、公衆浴場を無料開放します。

▼開放日

9月20日(月)・21日(火)
15時～21時30分

▼場所 滝乃湯(園生)
(☎ 23 - 2041)

入校相談

入校前適正相談を 行っています

国立北海道障害者職業能力開発校では、平成23年度の入学希望者を対象に障がいの程度や能力に応じた訓練科目が選択できるよう、相談を行っています。

▼相談場所

北海道障害者職業能力開発校
(砂川市焼山60番地)

▼相談期間

平成23年3月15日(火)まで

▼問合せ

北海道障害者職業能力開発校
(☎ 0125 - 52 - 2774 /
FAX 0125 - 52 - 9177)



困ったときの納税Q&A

Q 今年度の町・道民税の督促状が届きましたがまだ納税していません。このまま納めないとどうなりますか？

A 「督促状を発送した日から起算して10日を経過した日までに完納しないときは、差し押えをしなければならない。」と法律で定められています。

納期限までに納税された方との公平性を保つため、法律の定めにより差し押えに着手することとなりますので、納期限内の納税にご協力ください。

◆夜間納税相談

9月9日(木) 19時30分まで

▼問合せ

納税課納税係 (☎ 23 - 2341)

文化祭

当別町140年記念 第61回当別町文化祭

町内の芸術家たちによる発表と数多くの力作が展示される文化祭を開催します。一般参加の方の出品・出演を受付しますのでご希望の方はお申込みください。

▼開催日

10月29日(金)～31日(日)

▼会場 総合体育館、白樺コミセン、ふれあい倉庫

▼申込方法 白樺コミセン、西当別コミセン、総合体育館に設置している参加申込書に所定の事項をご記入の上お申し込み願います。
※出品は1人2作品以内です。

▼申込期限

9月9日(木)～10月7日(木)

▼問合せ 町教委社会教育課
(総合体育館内・☎ 22 - 3834/
FAX 22 - 3832/Mail:kyoshakai@
town.tobetsu.hokkaido.jp)、
西当別コミセン (☎ 26 - 3300/
FAX 26 - 3600)

消防

もみ乾燥機による 火災の防止を！！

稲の収穫後、もみ乾燥機が使用される時季となりました。もみ乾燥機からの火災を防ぐため、次の事項に注意しましょう。

- 使用する前に、乾燥機の清掃及び点検整備を徹底する
- 燃えやすい物を近くに置かない
- 乾燥機使用中は側から離れない
- 消火器の設置

▼問合せ 当別消防署予防係
(☎ 23 - 2537)

消 防

当別町 140 年記念 当別署長杯防火パークゴルフ大会

10月15日(金)から31日(日)まで行われる秋の火災予防運動の初日に、「当別町 140 年記念 第 5 回当別消防署長杯防火パークゴルフ大会」を実施します。

◆全国統一防火標語

「消したかな」あなたを守る 合言葉

▼日時 10月15日(金)9時
(雨天決行)

▼場所

当別フラワーパークゴルフ場

▼対象 当別町内に居住、または勤務している65歳以上の方(定員140名)。

▼申込期間

9月20日(月)～10月5日(火)
当別消防署、総合体育館、西当別コミュニティセンターに設置してある申込用紙に必要事項を記入し、当別消防署へ提出して下さい。FAXや電話での申し込みは受け付けておりません。

▼問合せ 当別消防署予防係
(☎23-2537)

宝くじの助成事業で、テントや音響設備などを購入しました

西町町内会では、全国自治宝くじの普及広報事業として、(財)自治総合センターが受託している「コミュニティ助成事業」を活用し、テント、折りたたみ椅子、テーブル、音響設備を購入しました。



公 証

公証業務相談所 を開設します

岩見沢公証役場では、公証週間の行事として、次のとおり公証業務に関する相談所を開設します。

相談は無料ですので、お気軽にご相談下さい。

▼日時 10月1日(金)～7日(木)
9時15分～16時30分
※2日(土)・3日(日)は予約があった場合のみ開設します。

▼場所 岩見沢公証役場

(岩見沢市4条西1丁目2番地5 MY岩見沢ビル2階)

▼主な相談内容

老後の安心設計として(遺言、任意後見契約、尊厳死の宣言)、離婚に伴う養育費・慰謝料等の支払契約や年金分割の合意など

▼問合せ 岩見沢公証役場
(☎0126-22-1752)

消 防

防火管理者講習 を開催します

石狩北部地区消防事務組合と財団法人日本防火協会との共同開催により、防火管理者講習を実施いたします。なお、申込用紙は当別消防署に用意してあります。

▼講習日 10月7日(木)・8日(金)

▼場所

石狩市花川北コミュニティセンター

▼受講料 6,000円

▼受付期間

9月13日(月)～24日(金)

▼問合せ

当別消防署予防係
(☎23-2537)

墓 地

墓地の供物は 持ち帰りましょう

供物等の墓地内投棄は、墓地の環境を悪化させます。墓参の際の供物やその他のごみは各自で必ずお持ち帰りください。



▼問合せ 環境生活課環境対策係
(☎23-2503)

狂 犬 病

お済みですか？ 狂犬病予防注射

室内犬を含む生後91日以上の犬を飼っている方は、毎年1回、狂犬病予防注射を受け、注射済票の交付を受ける必要があります。

まだ済んでいない方は、お早めに接種してください。

▼問合せ 環境生活課環境対策係
(☎23-2503)

地 デ ジ

地上アナログ放送終了まで あと1年です！

2011年7月24日正午に地上アナログ放送は終了します。それまでに「地上デジタル放送」への対応をしていただく必要があります。

▼問合せ テレビ受信者支援センター (☎011-351-1155)、
地デジチューナー支援実施センター (☎0570-033840)

予 防 接 種

予防接種はお早めに！

お子さんの体調の良いときに早めに接種しましょう。

予防接種	対 象
DPT (ジフテリア、破傷風、百日せき)	◎ 1 期初回 生後 3 ヶ月～7 歳 6 ヶ月未満 ◎ 1 期追加 1 期初回接種終了後 6 ヶ月以上あけて * 対象時期は 7 歳 6 ヶ月未満まで
D T (ジフテリア、破傷風)	11 歳以上 13 歳未満
MR (麻しん、風しん)	◎ 第 1 期 生後 12 ～ 24 ヶ月未満 ◎ 第 2 期 小学校就学前の方 ◎ 第 3 期 中学校 1 年生に相当する方 ◎ 第 4 期 高校 3 年生に相当する方

▼持参するもの

- ・母子健康手帳
- ・予診票(麻しん風しん 2・3・4 期の対象者のみ)

▼場所 健康ひろば「実施医療機関」(P22)で行っています。事前予約の上、受診してください。

▼問合せ

福祉課保健サービス係

(ゆとろ内・☎ 23 - 2346)

【訂正】先月号で MR 第 4 期の生年月日を誤って記載してしまいました。正しくは「H4.4.2～H5.4.1 生」ですので訂正し、お詫び申し上げます。

つくしフェスタ 2010 開催！

露天やゲーム、フリーマーケットの他にも楽しいイベントを行います。お誘いあわせの上、ぜひお越しください。

▼日時 10月3日(日) 10時～

▼場所 地域活動支援センター「つくしの郷」(末広 2 番地 1)

▼問合せ

つくしの郷 (☎ 22 - 2685)

福 祉

ふくしのまちづくり勉強会を開催します

福祉をテーマにしたまちづくりの勉強会です。

▼日時

10月9日(土) 10時～17時

▼場所 ゆとろ

▼内容 福祉や医療、まちづくりなどの基調講演やボランティアによる実践報告など

▼問合せ

当別町障がい者総合相談支援センター nanakamado(ななかまど)
(☎ 23 - 1917)

料 理 講 習

簡単ヘルシー料理講習会を開催します

簡単でおいしく、ヘルシーなお料理の紹介と、自分のからだにあったごはん(主食)の量を確認します。食事の適量を知りたい方には特にお勧めです。

▼日時 10月1日(金)

10時～13時

▼場所 ゆとろ

▼内容 黒豆ごはん、チリコンカンなど 4 品の調理実習と町管理栄養士のミニ講話

▼定員 20 名

▼参加費 200 円

▼持参するもの エプロン・三角きん・筆記用具・電卓・お茶碗

▼申込締切 9月17日(金)

▼問合せ

食生活改善推進員

津崎 (☎・FAX 22 - 4003)

高橋 (☎・FAX 23 - 4020)

あそびのひろば

☆ 9 月の日程 ☆

時間は全て 10 時から 11 時 30 分

▼こりす・うさぎ(1歳6か月～就学前)

会場 ゆとろ(全て火曜日)

7日・14日・21日・28日

▼キャロット(1歳6か月～就学前)

会場 ふとみ保育所(全て水曜日)

1日・8日・15日・22日・29日

▼ミニトマトクラブ(乳児支援)

9日(木) ゆとろ

30日(木) ふとみ保育所

▼サロン(0歳～就学前対象)

わんぱくサロン

子どもハウス(毎週月曜日)

6日・13日・27日

ゆとろ(毎週水曜日)

1日・15日・22日・29日

福祉ターミナル 8日

すみれサロン(毎週金曜日)

ふとみ保育所

3日・10日・17日・24日

▼詳細・問合せ 子育て支援係

(ゆとろ内・☎ 25 - 2658)

地域オープンサロン

1日コックさん

9月の出店者・メニュー

☆ 3(金) ババキッチン 21

煮込みハンバーグ定食 500 円

☆ 8(水)

井原幸三さん(ちゅうか慈元)

特製ラーメンセット 700 円

☆ 29(水) 細川てる子さん

ペペロンチーノパスタランチ

600 円

☆ 30(木) 熊坂貴子さん

こだわりヘルシーベジランチ

550 円

- 木村優斗・えま&慧奏コンサート -

中国の楽器・二胡などの演奏会です。

7日(火) 開場 13:30、開演 14:00

入場料 1,500 円

▼詳細 共生型地域オープンサロン

(☎ 22 - 0775)

高校生を募集します！短期留学ホームステイ語学研修

町では、人材育成基金を活用し、高校生の短期留学によるホームステイ語学研修を支援しています。外国の生活や文化に接し、英会話能力を養い、積極的に国際交流活動に参加したい高校生の応募をお待ちしています。

▼研修先 アメリカ合衆国カリフォルニア州ロサンゼルス郊外（予定）

▼研修日程 平成22年12月下旬～平成23年1月上旬（約14日間）

▼対象者 応募締切日時点で当別町に1年以上在住する高校生

▼研修費用 主催者に支払う参加費用の1/2を町が補助します。

※パスポート取得費用、旅行保険などは全額自己負担になります。

▼募集人数 高校生2名程度

▼募集期間 9月6日（月）～9月30日（木）

▼申込書・提出書類 役場企画課（土、日曜日及び祝日を除く役場開庁時間に限る）

▼提出書類 申込書（写真添付）・作文（日本語と英語）など ※提出書類は受理後、お返ししません。

▼詳細・問合せ 企画課企画振興係（☎23-3042）



自分たちの手で成人式を創り上げよう！

平成23年1月9日（日）に開催予定の「平成23年当別町成人式」の実行委員を募集します。

成人としての門出の日の思い出を仲間と一緒に創りあげませんか。

「やってみたい！」と思う新成人の方はぜひご応募ください。

▼対象 来年成人式を迎える方

（町内在住で平成2年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方）

▼申込期限 10月1日（金）



▼申込先・問合せ

町教委社会教育課

（白樺コミュニティセンター内）

・☎23-2511/FAX23-2516/

Mail: kyoshakai@town.tobetsu.

hokkaido.jp)

「大地の侍」上映会

本庄陸男の小説「石狩川」が原作の「大地の侍」上映会を行います。

▼日時 9月29日（水）

17時30分開場、18時上映

▼会場

ふれあい倉庫カルチャーホール

▼定員 70名

▼参加料

無料（入場には整理券が必要です。）

▼整理券配布場所

役場、ゆとろ、

ふれあい倉庫、

F I K A（石狩太

美駅舎内）

▼問合せ

広報広聴係

（☎23-3069）



広 告

住宅用火災警報器に 不具合が発生しています

ヤマトプロテック社製、ダスキン社製の住宅用火災警報器に付属されている電池の一部に、想定されている電池寿命より短い場合がある事例が発生しております。ご家庭の住宅用火災警報器をご確認ください。

該当する商品のうち、電池切れしている物は、交換・回収を行っておりますので、相談窓口までお問合せください。

◆対象商品

種類	販売元 事業者	機種番号	型式番号	製造 年月日
煙式 (電池式)	ヤマト プロテック 株式会社	YSA-210JP YSA-310JP YSA-210AP	鑑住第 18～12号、 鑑住第 18～18号	2006.3 ～ 2009.8
	株式会社 ダスキン	DKK-K1	鑑住第 19～49号	2006.3 ～ 2009.8

◆問合せ

両社共通 ヤマトプロテック株式会社 お客様相談窓口
(☎ 0570 - 080100、受付時間：9時～17時【平日のみ】、URL <http://www.yamatoprotec.jp/assets/information/ysa-battery/index.html>)

当別消防署予防係 (☎ 23 - 2537)

平成22年国勢調査を実施します

国勢調査は、単身、学生、未成年、外国籍の方などを含む日本にふだん住んでいるすべての方が対象です。

- 9月下旬から調査員が訪問して調査票を配布します。
- 記入いただいた調査票は、封筒に入れて封をして調査員に渡していただくか、調査票郵送提出用封筒に入れて郵送提出していただきます。
- 10月2日(土)を過ぎても調査票が配布されていない場合は、総務課総務係までご連絡ください。
- 総務省では、国勢調査コールセンターを設置します。

ナビダイヤル：0570 - 01 - 2010

IP 電話・PHS：03 - 6738 - 6677

設置期間：9月11日(土)～10月31日(日)

受付時間：8時から21時

(土・日・祝日も利用可)

URL <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/>

[kouhou/index.htm](http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm)

▼問合せ 総務課総務係
(☎ 23 - 2330)



広 告

法律相談 町の顧問弁護士が、皆様の相談に応じます。

▼日時

9月2日(木)、10月7日(木)
13時30分～

▼申込み 福祉係 (☎23-3019)

介護相談 介護や高齢者虐待に関する相談に応じます。

▼日時

月～金曜日
8時45分～17時15分

▼申込み 地域包括支援センター
(☎25-5152)

心配ごと相談 心配や悩み相談を受け付けます。(毎月第4木曜日)

▼日時

9月16日(木)
13時～16時

▼申込み 社会福祉協議会

(☎22-2301)

消費生活相談 契約トラブルや消費生活に関する相談に応じます。

▼日時

月～金曜日
8時45分～15時

▼場所 町民生活係窓口(役場1階)

(☎23-3209)

☆当別町社会福祉協議会へ

▼三宅俊春さんより 10万円

▼末田幸代さんより 5万円

▼配野博さんより 5万円

▼楠谷静子さんより 5万円

▼千葉美枝さんより 3万円

☆まちづくり基金へ

▼配野博さんより 10万円

▼千葉美枝さんより 2万円

《ふるさと納税》

▼山田健太さんより 5万円

▼金子忠雄さんより 1万円

☆当別町へ

▼ハッピーバレーゴルフクラブ札幌とお客様より 100万円

秋の全国交通安全運動スタート!

・期間は9月21日(火)～30日(木)。また30日は「交通事故死ゼロを目指す日」です。◎高齢者の交通事故防止。◎夕暮れ時と夜間の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止

(平成22年7月末の交通事故累計)

	H 22年	H 21年	増減数
発生件数	28	36	-8
死者数	2	1	1
傷者数	40	49	-9

■人の動き 8月1日現在 ()は前月との比較

人口	18,738 人	(17人減)
世帯	7,770 世帯	(増減なし)
男	9,099 人	(18人減)
女	9,639 人	(1人増)

◎平成23年度採用試験◎ 平和を、仕事にする。陸海空自衛官募集

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
防衛大学校学生	推薦 高卒(見込含) 21歳未満の者 ※推薦については 高等学校長の推薦 等が別途必要です。	9月6日(月) ～9月9日(木)	9月25日(土)、26日(日)
	一般	9月6日(月) ～10月1日(金)	1次試験:11月6日(土)、7日(日) ※2次試験有り
防衛医科大学校学生	高卒(見込含) 24歳未満の者	9月6日(月) ～10月1日(金)	1次試験:10月30日(土)、31日(日) ※2次試験有り
看護学生	高卒(見込含) 24歳未満の者	9月6日(月) ～10月1日(金)	1次試験:10月23日(土) ※2次試験有り

江別地域事務所では、自衛官募集等に関する説明を随時実施しています。お気軽にお越し下さい!!
江別市野幌町40-15 G&Tビル2F (月～金 午前9時～午後5時まで)
▼詳細 自衛隊札幌地方協会本部江別地域事務所 ☎011-383-8955
役場環境生活課町民生活係 ☎23-3209

広 告

HOT

コミュニケーション

ご寄付ありがとうございます



ハッピーバレーゴルフクラブ札幌からお客様のチャリティーイベントの寄付金とあわせて、当別町へ100万円のご寄付をいただきました。

今回のご寄付は、140年を迎える本町の発展のために、有効に活用させていただきます。

(8月9日)

デルフィニウムで農水大臣賞



道内の花き生産者の技術向上などを目的として行われている「第30回北海道切り花品評会」が札幌市で開かれ、出品された123点の作品が審査されました。

最高賞となる農林水産大臣賞には、町内川下に在住の泉昭彦さんが出品したデルフィニウムが選ばれました。泉さんは25年前からデルフィニウムに取り組み、その温度管理や土、水の状況をこまめに分析している普段の努力が認められたものです。

当別町からは泉さんのほかにも、9名の方が入賞されています。

(7月22日)

お寺でヨガ教室



4月からから活動をしている「当別総合型地域スポーツクラブ」ではヨガ教室も開催しています。

ヨガ教室の時間は約90分。参加者は70代の方までと、幅広い年齢層から親しまれています。今回の会場は「全久寺」。インストラクターの近藤こずえさんは「お寺の凛とした雰囲気の中でヨガができるのは、参加者にもたいへん好評です。ぜひ一度参加してみてください。」と話していました。同スポーツクラブでは、他にも気功やバランスボールなどの教室も実施しています。(8月11日)

広 告

真夏の当子連大運動会



町内の子ども会育成会対抗による第1回「当子連大運動会」が当別中学校グラウンドで開催されました。

これまで実施してきたティーボールより多くの参加者をと、玉入れ、靴飛ばし、お菓子食い競争などを取り入れた本格的な運動会で、役員、保護者を含め14チーム、300人が参加しました。

アトラクションとして当別音頭の体験や当別の歴史〇×クイズもあり、小学生から保護者まで楽しみ、「太美寿・太美北連合チーム」が第1回の優勝トロフィーを手に入れました。 (8月22日)

商工会青年部ビアパーティー



お盆に毎年開催されている商工会青年部ビアパーティーが今年も開催されました。

この日は天候にも恵まれ、友人同士や帰郷している家族などが集まり、多くの人で賑わいました。また、ブルーレイレコーダーやお米など50本が当たるチャリティー抽選会も開催され、番号が呼ばれるたびに、大きな歓声が上がっていました。

会場内には、お試し暮らしなどで当別を訪問している方たち約20人が交流会を行い、当別町の良さなどを語り合いました。

(8月13日)



広 告

健康ひろば 9月の予定

乳幼児

母子健康手帳をお持ち下さい

種類	受付日時 / 会場 / 対象
健診	4ヵ月・10ヵ月児健診 2 木 13:00～14:00 ゆとろ
予防接種	BCG (結核) 2 木 14:00～14:30 ゆとろ 生後6ヵ月未満乳児
	DPT (三種混合) 随時個人で接種可能。
	DT (二種混合) 右記医療機関へ予約の上、母子健康手帳を持参してください。
	MR (麻疹・風疹)

※詳細は「ゆとろ発信！あかちゃんだより」(ゆとろにて配布)に掲載しています。

成人

事前申し込みが必要です

種類	受付日時 / 会場 / 対象
集団検診	①巡回ドック【胃・肺・大腸がん、特定健診】 1 水 7:00～9:00 ゆとろ
	②フレッシュ健診【基本健診】 ※35歳以上の方は胃がん受診可能 2 木
	バス送迎検診【各種がん検診】 16 木 7:55～8:10 ゆとろ 受付後、対がん協会(札幌)へバスで送迎
個別健診	個別検診【各種がん検診】 対がん協会(札幌)【各種がん検診】あいの里産婦人科【子宮がんのみ】で受けることができます
	★肝炎ウイルス検診 B・C型肝炎ウイルス検査
	★特定健診 当別町国保で40～74歳の方
	★後期高齢者健診 後期高齢者医療制度加入の方

※上記★印の健(検)診は、右記医療機関にて随時実施

■各種健診・予防接種についての詳細・申込み

福祉課保健サービス係(ゆとろ内・☎23-2346)

■特定健診・後期高齢者健診についての詳細・申込み

住民課国保・後期高齢者医療係(☎23-4044)

相談

種類 / 内容	日時 / 会場 / 申込み等
健康相談【健康についてのご相談】	29 水 9:30～11:30 ゆとろ保健サービス係
心の健康相談【心の悩みについて専門医が相談】	16 木 13:30～16:00 江別保健所(☎011-383-2111)
もの忘れ相談【もの忘れについてのご相談】	9 木 13:30～17:00 ゆとろ地域包括支援センター
	30 木 (☎25-5152)

つどい

事前にお問合せください

種類 / 対象	日時 / 会場 / 申込み等
断酒会【お酒で悩んでいる方と家族】	6 月 18:00～21:00 ゆとろ日中 江別保健所(☎011-383-2111)
	20 月 夜間 工藤(☎22-2510)
身体障害者カラオケの会【障がい者の方どなたでも】	14 火 13:00～17:00 ゆとろ社会福祉協議会(☎22-2301)

実施医療機関

肝炎ウイルス・特定健診 後期高齢者健診は全ての医療機関で実施

医療機関名	電話番号	乳幼児の予防接種
勤医協当別診療所	23-3010	○
近藤医院	23-2021	○
さわざき医院	25-2055	○
スウェーデン通り内科循環器科クリニック	25-3151	○
とうべつ内科クリニック	22-1313	
堀江病院	22-3111	
北海道医療大学 歯科内科クリニック	23-1604	
おくやま内科・外科クリニック	27-5522	

※特定健診は、江別市立病院、北海道医療大学病院(あいの里)、北海道対がん協会札幌がん検診センターでも受診できます。

各種健(検)診の詳細については、当別町ホームページまたは、『ゆとろ発信！健康だより』(ゆとろ配布)に掲載しています。

広 告

救急当番医（内科系）

- ◆ 平日 19時～21時
- ◆ 土曜 14時～17時
- ◆ 日曜・祝日 9時～12時・14時～17時

日	月	火	水	木	金	土
			9/1 スウェーデン	2 堀江	3 堀江	4 勤医協
5 堀江	6 とうべつ	7 さわぎ	8 堀江	9 近藤	10 堀江	11 堀江
12 勤医協	13 堀江	14 とうべつ	15 さわぎ	16 堀江	17 近藤	18 スウェーデン
19 堀江	20 勤医協	21 堀江	22 とうべつ	23 さわぎ	24 堀江	25 近藤
26 スウェーデン	27 堀江	28 勤医協	29 堀江	30 とうべつ	10/1 さわぎ	2 堀江
3 近藤	4 スウェーデン	5 堀江	6 堀江	7 勤医協	8 とうべつ	9 さわぎ
10 堀江	11 近藤	12 スウェーデン	13 堀江	14 堀江	15 勤医協	16 堀江

■江別市夜間急病センター（江別市錦町 14 番地 5）

内科・小児科の急病の方の診察をします。
応急対応をします。薬は1日分の処方です。

受付時間 19時～翌朝6時30分（年中無休）

☎ 011 - 391 - 0022

■北海道救急医療情報システム

休日・夜間当番医や診療科目（小児科・耳鼻科など）、地域・時間を指定して受診可能な医療機関を検索できます。

☎ 0120 - 20 - 8699

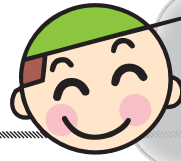
☎ 011 - 221 - 8699（携帯電話から）

FAX 011 - 272 - 8699

URL <http://www.aq.pref.hokkaido.jp>

【10月上旬の予定】

6	水	ポリオ	西コミ	13:00～13:30
7	木	ポリオ	ゆとろ	13:00～13:30
8	金	1歳8ヵ月・3歳児健診	西コミ	13:00～14:00



いきいき
健康生活

命を守る、「うつ病」への対応

毎年、全国の自殺者数は3万人を超えています。その7割は心の病気で、そのうちの3割はうつ病が占めています。一生のうちに15人に1人はうつ病にかかると言われており、身近な病気といえます。

うつ病の症状は？

- ・気分がふさぎこむ。
- ・興味、喜びを感じない。
- ・疲れやすさ、気力の減退、不安、あせり、自責感を持つ、思考力の低下など。
- ・不眠、食欲低下や増進、肩こり、頭痛、めまい、著しい体重減少や増加など。
- ・元気がない、体調不良の訴えが多い、仕事のミスが増える、人との交流を避ける、飲酒量が増えるなど。

これらの症状が2週間以上続く場合は、専門医に受診をすることをお勧めします。

周囲のサポート方法のポイントとは？

- ・励まさない。
- ・本人のペースを大切にする。
- ・必要以上に気を使いすぎない。
- ・本人ができることを一緒に考え、身近で小さな目標を具体的に立てる。

自分や家族の症状や悩みに「気づき」、本人に暖かく寄り添い「見守り」、必要な時は専門医に「つなぐ」ことで、大切な命を守りましょう。

▼詳細 福祉課保健サービス係

（☎ゆとろ内・23 - 2346）

広 告

Town Topics

タウン トピックス

まちの話題

広報誌で紹介した写真を
希望者に提供します。

お申し込み

情報課広報広聴係 (TEL23-3069)



いもわんフェスタ！優勝は？

7月31日 ふれあい倉庫

当別町の懐かしい味「いもだんご汁」を3分間でどれだけ食べられるかを競う「いもわんフェスタ」がふれあい倉庫前駐車場で開催されました。

社団法人当別青年会議所の創立30周年を記念したイベントで、我こそは大食い、早食いの自身を持つ猛者20人が参加、STVラジオの実況中継もあり、会場は大いに盛り上がりました。優勝は町内に住む男性会社員の方で、予選、順位決定戦をあわせて58杯を平らげ、商工会の商品券2万円分が贈呈されました。



当別高校男子ソフトボール部が健闘！

8月7日 沖縄県 高校総体

沖縄県で開催された全国高校総体に初出場した当別高校男子ソフトボール部が、8月18日に結果報告のため役場を訪れました。

初戦は8月7日に、滋賀県の栗東高校と対戦。激しいスコールにより、グラウンドが一面水たまりの中での試合となりました。結果は9対17と惜敗。しかし初めての大舞台で、貴重な経験を積んだようです。伊良健次郎キャプテンは「今回の経験を生かし、9月25日から千葉でおこなわれる秋の国体で、初勝利を目指していきたいです。」と力強く語っていました。



タイムカプセルの中身は？

8月14日 西当別小学校

平成7年3月の卒業生により封印された西当別小学校のタイムカプセルが、当時の卒業生と担任の先生により開けられました。

この日、遠くは東京、横浜、仙台からも駆けつけた卒業生34名は、当時の担任の先生により、出席の点呼がとられました。カプセルの中からは、全卒業生78名の習字、自画像のほか自らの手形や「15年後の自分」と題した作文が発見され、現在27歳の参加者は、子どもの頃の記憶を懐かしみつつ、同窓の絆を確かめました。

編集・発行 当別町企画部情報課 広報「とうべつ」9月号 平成22年9月1日発行 通巻684号

ホームページ 町 <http://www.town.tobetsuhokkaido.jp/> 町教委 <http://www.town.tobetsuhokkaido.jp/chomin/kyouiku/>